

[長崎市理財部資産経営室からのお知らせです。]

# 公共施設の将来のあり方を考える市民対話《伊王島・香焼・深堀エリア》

## 第1回 開催報告

ご参加いただいた皆さま  
ありがとうございました。

**日時** 平成30年11月8日(木) 19:00~21:00  
**場所** 香焼公民館  
**参加者** 地域の皆さん 60人



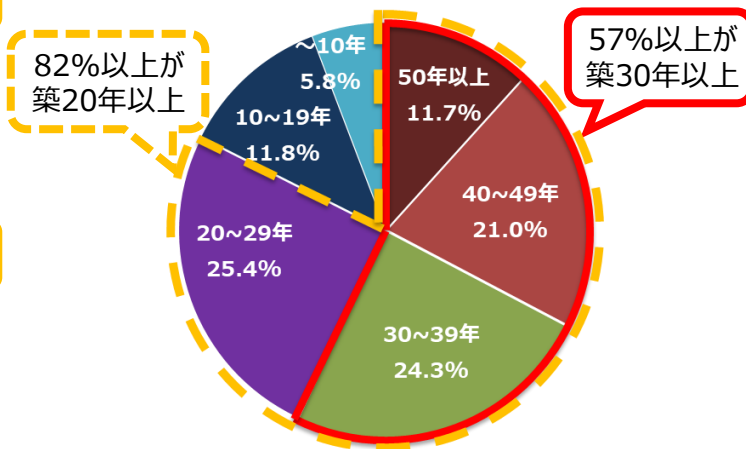
人口減少や少子高齢化が進む中であっても、暮らしやすいまちであり続けるために、伊王島・香焼・深堀エリアにある公共施設はこれからどうあったら良いのか・・・将来に向けた公共施設のあり方を皆さんと一緒に考えていきたいと思い、市民対話を開催しました。

### 1 いま起きている“変化”と状況

#### 公共施設が古くなってきています

- ・市の公共施設（建物）の半分以上が建築後30年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいます。
- ・今後、修理や建替えの時期を一齐に迎えます。

#### ＜施設の築年数と施設の量（床面積）の割合＞



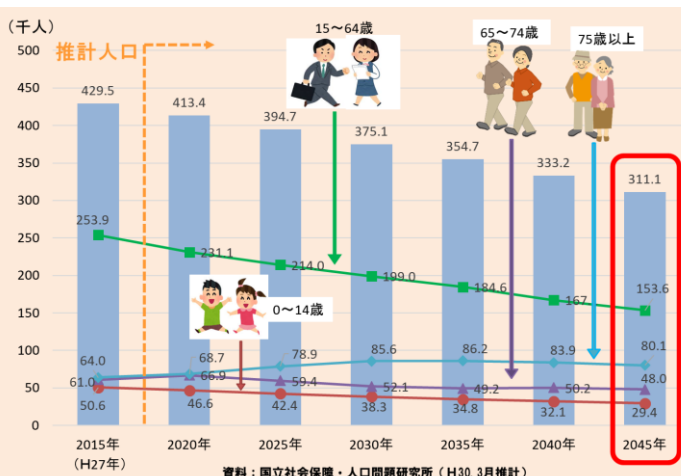
#### 人口減少・少子高齢化が進んでいます

- ・長崎市の人口は、2045年には約31万人にまで減少すると予測され、それに伴い施設の利用者も減少していくことが予想されます。
- ・「働く世代」の人口が大きく減少して**税収が減少することが予想**されます。
- ・今後も高齢化が進み、**福祉や医療にあてる費用が増えることが予想**されます。
- ・このため、**公共施設の修理や建替えにあてる費用は限られてしまいます。**

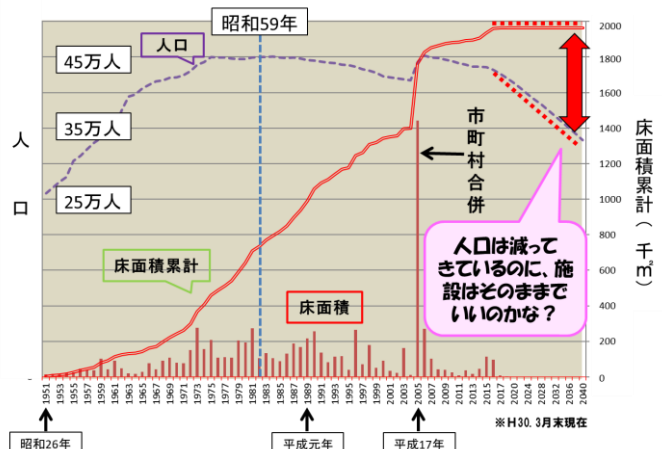
#### 人口は減少しているのに、施設は多いまま

- ・長崎市の人口（紫の線）は、昭和59年をピークに減少していますが、**施設の量**（床面積、赤の線）は増え続けてきました。
- ・**今ある施設を全て持ち続けることが必要でしょうか？**

#### ＜人口の将来予想＞



#### ＜施設の床面積と人口の移り変わり＞



## 2 時代の変化に対応できる公共施設の見直し

長崎市から、「いま起きている“変化”と状況」として、なぜ公共施設のあり方を見直す必要があるのかお話ししました。

### ところで…

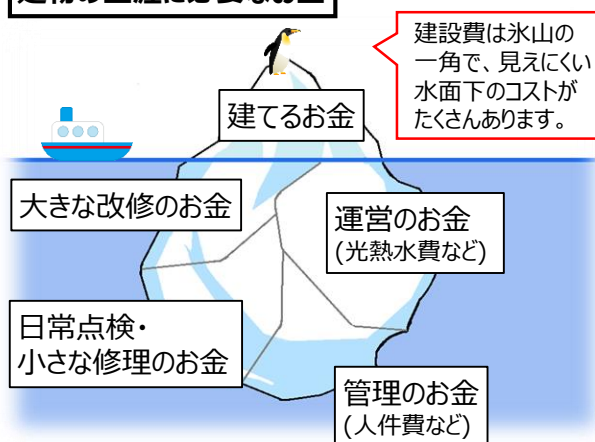
建物の生涯では、どんなお金がかかるかご存知ですか？

建物にかかるお金は、初めに建物を建てるお金だけではありません。建てた後も、建物の管理・運営のための光熱水費や人件費、安全のための日常点検・小さな修理のお金が必要になります。

また、建物の老朽化に伴い、定期的に大きな改修のお金もかかります。一般的に、建物を建てるお金の4～5倍のお金が、建てた後にかかるといわれています。

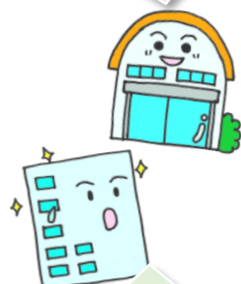
建物のあり方を考えるときには、**建物の生涯にかかるお金全体を考える必要があります。**

### 建物の生涯に必要なお金



### 公共施設を取り巻く時代の変化

長崎市の人口は、約30年後、約31万人にまで減少すると予測されているんだ。



人口減少

公共施設の  
利用者の減少

なのに  
公共施設の量は  
そのまま

人は減っていくのに、施設の量はそのままだと使われない施設が増えてしまうね。

少子高齢化

医療・介護など福祉  
にあてる予算の増大

なのに  
古くなった公共施設の  
修理に費用がかかる

働く世代の人口が大きく減っていき、税収(市の収入)が減っていくよ。



市の施設の半分以上が、築30年以上で老朽化しているよ。これからますます修理の費用がかかるよ。

どうしたらいいのだろう？

今後も「暮らしやすいまち」であり続けるためには、  
「今、できること」に取り組むことが大切です。

### グループワーク

#### 「見直した方がいいと思う施設」について考えよう

○伊王島・香焼・深堀エリアの将来を考えるうえで、見直した方がいいと思う施設は何ですか。

○その理由は何ですか。

思い浮かんだ施設を、書き出してもらい、それぞれの施設について、班で話し合いました。

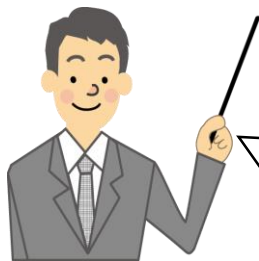


### 3 公共施設の上手な見直し方

長崎市から、どのように公共施設を見直していくかについて、お話ししました。

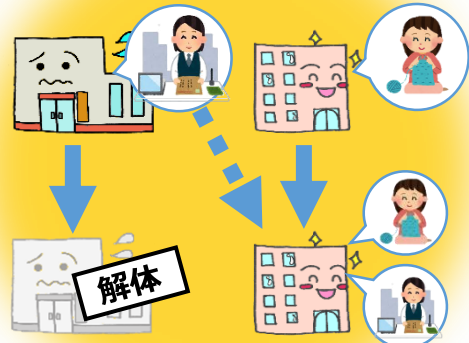
まず大切なことは…

**施設を見直すことは、  
行政サービスを無くすことではありません。**



施設の見直しとは、あくまでも施設のあり方や使い方を見直すということです。仮に施設が減っても、そこで行われていた生活に必要なサービスを無くすことではありません。

＜工夫した使い方の例＞



建物は減っても… サービスは残る

#### 公共施設を見直す時の視点

公共施設の使い方を見直す時には、次の7つの視点で考えていきます。

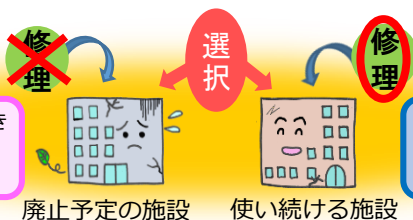
<p>建築年数や修理の状況</p>	<p>地震に強い建物か</p>	<p>よく利用されているか</p>	<p>使っていない部屋はないか</p>	<p>同じような使われかたをしている建物がないか</p>	<p>修理などにお金が掛かりすぎていないか</p>	<p>バリアフリーに対応しているか</p>
-------------------	-----------------	-------------------	---------------------	------------------------------	---------------------------	-----------------------

#### 見直しの手法

見直しには、大きく3つの手法があります。

**手法1** 使い続ける施設と将来廃止予定の施設を分けて、使い続ける期間に合わせた適切な修理をする

廃止予定なのに大きな修理をするのは、もったいないね！



安全で安心して利用できる施設管理に努めます

**手法2** ゆずりあいと工夫

午前

午後

- いっしょに使う ●
- 時間をやりくり ●
- 片づける ●

工夫することで建物が減っても活動は続けられ新たな交流もうまれます。

**手法3** 新たな財源を確保する

- ◇使っていない土地や建物を売ったり、貸したりする(遊休資産の活用)
- ◇民間と連携・協力し、より良い行政サービスを効率的に提供する



# ★グループワークで出された主な意見

グループワークで話し合っていたいただいた内容について、班ごとに発表していただきました。

- ・伊王島開発総合センターはバリアフリー化 **1班** して、使いやすくしてほしい。しかし、そこにお金をかけるより、ヴィラ・オリムピカ伊王島を地域コミュニティの場とした方が使いやすい。現在は、地域で使う場合でも、有料なので使いにくい。
- ・伊王島ゲートボール場を伊王島診療所の駐車場として活用してはどうか。

- ・見直して施設がなくなってしまうと、交通が不便な地区では子どもも高齢者も大変なのではないか。
- ・香焼の給食共同調理場で深堀中学校の給食を作っているの、伊王島の給食共同調理場で作っている伊王島小中学校の分も香焼と一緒に作ってはどうか。

- ・伊王島の旧教職員住宅や旧生活支援ハウスなどの使われていない施設を有効に活用すべきでは。
- ・伊王島ゲートボール場や伊王島ふれあい広場をテニス場にして、交流人口を呼び込んではどうか。

- ・深堀貝塚遺跡資料館は、バリアフリーになっておらず、また老朽化し、シロアリの被害もあるため見直しが必要である。深堀地区老人デイサービスセンターの撤退後のスペースに移設してはどうか。
- ・深堀は駐車場が少ないので、各施設に駐車場を整備してほしい。

- ・香焼図書館が香焼地域センターへ移転した後は、建物を壊してバスが入る広い道にしてもらえればありがたい。または、行政が財産を抱えておくのは難しいので、売ってはどうか。
- ・香焼総合公園には、グラウンドやナイター設備もあるので、香焼以外の方にも、大いに利用してもらいたい。

- ・深堀には多くの歴史があるので、深堀貝塚遺跡資料館で、近世も現代も含めて系統的に展示してはどうか。
- ・深堀地区ふれあいセンターをもっと便利にして、更に利用してもらえるようにアピールすることが大事である。

- ・バリアフリーの施設が少ないので、全体的に見直した方がいい。
- ・香焼公民館は空いている部屋が多く、別館もあるので、利用率を上げる見直しをした方がいい。
- ・人口減少というが、本当に人口がそんなに減るのか疑問である。施設を減らさなくてもいいのでは。



## 【講評】（アドバイザー：一般財団法人 建築保全センター 池澤 龍三氏）



- 東日本大震災を経験したある自治体で、住民の皆さんがよく使う施設をスリッパから土足に見直したところがあります。災害が起こった時には、ガラスが散乱し、スリッパで避難するのは特に高齢者にとっては大変で、すぐ歩くことができない状態になるのだそうです。避難誘導が楽になるのであれば、このような見直しも公共施設の見直しになるのだと思いました。

- 本当に人口が減るのかというご意見がありました。万が一減らなかつたらそれは「良かったな」と思えばいいことであって、本当に減ってしまってから「どうしましょう」では遅いので、先手を打っておく必要があると思います。

## 次回の対話では・・・

長崎市から **公共施設の基本的な配置の考え方** をお示したうえで、その考え方に対して、地域にお住まいだからこそわかる実情などを踏まえた、ご意見やアイデア等をお聞かせいただきたいと思います。

第2回

日時：平成30年12月13日（木）19:00～21:00

場所：香焼公民館 会議室1、2



◆お問い合わせ：長崎市理財部資産経営室（☎直通：095-829-1412）